

1 審議会名	上田市川西公民館運営審議会
2 日 時	令和4年8月18日(木)
3 会 場	※書面審議による
4 参 加 者	清水広好会長、堀内重光副会長、早川利恵委員、林秀子委員、酒井和彦委員
5 市側出席者	大森敏弘館長、菊池正志次長
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍 聴 者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和4年8月23日
協 議 事 項 等	

## 1 協議事項

## (1) 令和3年度川西公民館施設の利用実績について

(委 員)・1日平均で約50人が利用されたことになり、コロナ禍にあっても公民館事業に参加したい、利用したいという方々の期待に応えていることは価値があることだと思う。また、川西地区の住民が生涯学習に積極的であることの証明でもあるように感じた。人口比を加味した他の公民館との比較ができると参考にできることがあるように思う。

・コロナ禍にあっても多くの規制等の中では、最大限に活動できそれなりの実績も出ていると思う。

(会 長)・コロナ禍でも頑張っておられる様子、ありがたい。

(事務局)・川西地区の住民以外の利用者もいるため、地域の特性を図ることは難しい面もあるが、人口比を加味した他の公民館との比較について検討したい。

## (2) 令和4年度川西公民館事業の前期事業実績について

(委 員)・各年代が参加しやすい事業を計画していると感じる。学校の長期休みに合わせた企画が充実していることはありがたい。保護者からしても参加を勧めたい内容ではないか。地域の指導者にとっても、子どもたちとの交流が楽しいひと時になっていることを願う。

・コロナ第7波の中、全国的に行動規制も無くなり、お盆、夏休み等の後の感染拡大が心配です。今後、後半の公民館活動も国・県・市の方針に準じて出来る範囲で活動できれば良いと思う。

・通学合宿は良い取組なので継続してほしい。

(会 長)・子供、未就園児、高齢者それぞれの事業につき、順調に推移している。

(事務局)・引き続き、感染対策を徹底したうえで事業を実施する。今年度中止とした事業については、来年度以降の実施に向けて取り組んでいきたい。

## (3) 諮問について

・答申書 コロナ禍における川西公民館のあり方について(案)

(委 員)・特に意見はない。新型コロナウイルスへの対応は、変異株が次々と出てきていることから、その都度対応していかなければならない状況かと思う。前例踏襲ができにくい状況をプラスに捉えて、新たなチャレンジをしていただければと願う。

・コロナ禍になり、なかなか継続できないことが多いので、よく考えたい。

(会 長)・公民館の役割を基本に立ち返って考えてみると、コロナ禍であるのでその対策を万全にしておく必要からガイドラインを作成すること、SNSでの発信力を高めてフェイスブック等により公民館だよりを皆様に読んでいただくこと、それぞれ考えられており、大変結

構だと思う。

(事務局)・追加や訂正意見はありませんでしたので、この内容で答申とさせていただきます。

#### (4) その他

##### ・10周年記念事業について

(委員)・大きなイベントを計画してもできない可能性を危惧する。10年前と現在を比較するような写真展示、過去の広報誌の展示などはどうか。

・コロナ第7波の感染動向を考慮しつつ出来る範囲で無理をせず実施する。

・現在の状況は、コロナにより事業・イベント・集会ができない現状なので、今後もコロナの状況が改善することが一番なのではと思う。

(会長)・長年演奏会をやってもらっている「川西カルテット」の皆様に演奏いただくのは大変良いと思う。コロナ対策もあるので、会話は控えながら静かに演奏を聴いていただき、これまでの10年間に思いを馳せる時間を持てると良いと思う。

(事務局)・皆様の意見を参考に、事業を実施していく。